

明治学院大学社会学部附属研究所主催
市民講座/地域創り担い手学習会

〈地域の多様な家族が孤立しないために私たちができること〉

参加費無料

コロナ禍と若者支援 ～いま、若者と家族に 何が起きているか～

ZOOM
オンライン研修

〈第1部〉13:00～14:30 講師による話題提供

◆講師紹介〈フォーマルケアの立場から〉

美濃屋 裕子氏

1982年生まれ、広島県出身/臨床心理学科卒/東京都在住。社会福祉士・公認心理師・高等学校教諭等の資格を持つ。児童福祉施設・若者サポートステーション相談員、よこはまユースプラザ支援員、横浜市寄り添い型学習支援、義務教育スクールソーシャルワーカー等を経験し、現在は週二回の神奈川県立高校スクールソーシャルワーカーの仕事を中心に、ファースト・ステップ(民間DVシェルター・フードバンクかわさき事業)副代表理事、ソーシャルワーカー事務所SURVIVE 代表ソーシャルワーカー等も務める。

◆講師紹介〈インフォーマルケアの立場から〉

荒井 和樹氏

NPO法人全国こども福祉センター代表

児童福祉施設で在職中、公的福祉の枠組みから外れる子ども・若者と出会い、支援の重複や機会の不平等に直面する。子どもたちを支援や保護の対象(客体)として捉えるのではなく、課題解決の主体として迎え、2012年に全国こども福祉センターを設立。2013年に法人化。繁華街やSNSでの声かけ、フィールドワークを重ねながら、1万6千人以上の子ども・若者に活動できる環境を提供。同法人理事長、日本福祉大学・椋山女学園大学非常勤講師。

〈第2部〉14:30～16:00 グループワークでの意見交換

2021年3月13日(土)13:00～16:00

* Zoomミーティングによるオンライン開催 *

市民講座/地域創り担い手学習会は、2016年度より、社会的孤立を生まない地域をめざして実践する皆さんの学びの場として、また、つながりを拡げる場として開催してきました。

コロナ禍と若者支援

～いま、若者と家族に何が起きているか～

●2020年1月16日に国内での新型コロナウイルス感染が確認されて以降、その脅威は未だ衰えることなく、解雇や雇止め・収入減少による生活困窮者を著しく増加させています。また、コロナ禍の長期化は、非正規雇用で働く人々の仕事を削り、とりわけ、ひとり親世帯や単身の若年層の経済基盤を圧迫しています。そもそもが、不安定・低賃金な非正規での雇用形態に加え、コロナ禍による就労時間の短縮は、より不利な、あるいはより不利益を被りやすい境遇におかれている人々の生活困難をさらに拡大させているのです。また同時に、こうした経済的な問題は、孤独や孤立といった精神面の問題をも顕在化させているといわれています。

●現在のこうした社会状況を鑑み、2020年度の市民講座/地域創り担い手学習会は、コロナ禍における「若者問題」を取り上げます。親の失職・減収といった事態は、子である若者の暮らしにも波及し、その学校生活に深刻な影響を及ぼしています。たとえば、家計を補う労働力として夜間のアルバイトを続けている学生は、その身体的・精神的疲弊により、あたりまえに学ぶ権利を奪われています。また、学費問題による中退などの事例も報告されています。さらに、養護施設から社会に自立していく若者たちのなかには、働きたくても働く場所を得られず、住むところを追われる状況に追い込まれている方たちもいます。

●市民講座では、いま、若者支援の現場で何が起きているのかを、第一線で相談活動をなさっているソーシャルワーカーのお二人（*フォーマルケアの立場から：県立高校スクールソーシャルワーカー、*インフォーマルケアの立場から：子ども支援NPO法人）からうかがいます。そして、関係諸機関や地域活動のリーダーの方たちと若者支援をめぐる状況をシェアし、問題意識を共有しながら、地域でどのような取り組みが可能か、一緒に考えて参りたいと思います。

- (1) 開催日時 **2021年3月13日(土) 13:00～16:00**
- (2) 会場 **明治学院大学白金キャンパスを発信地とするオンライン研修会
(大学住所/東京都港区白金台1-2-37)**
- (3) 対象 **地域活動家・ボランティア等、本テーマに関心のある市民・学生**
- (4) 参加費 **かかりません(第1部・第2部を含む)。**
- (5) 申込方法 **2021年2月13日(土)より、申込受付を開始いたします
締め切り日:2021年3月6日(土)午後5時**

※①氏名、②所属団体名、③所属先の所在地、④Eメールアドレスを記入し、Eメールで下記へお申込みください。折り返しZOOM招待URLをお送りします。

<詳細・申込先>

明治学院大学社会学部付属研究所

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Eメール: issw@soc.meijigakuin.ac.jp

TEL:03-5421-5204・5205 FAX:03-5421-5205